

されているように聞いておりますが、事業主体はどのような条件や理由で決まるのでしょうか。御説明をください。

4. 区画整理事業を実施するには地権者等の同意が必要ですが、地権者の関心は減歩や換地、清算金など所有する土地がどうなるのかが一番です。区画整理事業の地権者との同意と減歩等の用地処理について御説明いただきたいと思っております。

5. 区画整理事業で道路などの整備がされると、その地区の良好な住環境が整い地価が上昇し資産価値は上がりますが、一方で減歩等や固定資産税の上昇などデメリットもあります。それらを踏まえて、土地区画整理事業のメリットについて御説明をください。

6. 地権者から見れば減歩率が下がるのが望ましいですが、平均減歩率を下げる手法はあるのでしょうか。御所見をお伺いいたします。

7. 区画整理事業の計画について地元協議を行っている日吉町や北長瀬本町の一部は特定保留地区であり、このたびの市街化調整区域における開発許可制度の見直し、いわゆる50戸連檐制度の廃止を行った場合、どのような影響が出るのでしょうか。御見解をお伺いいたします。

3. 市民生活の安心・安全対策についてお伺いいたします。

まず1、まずは特殊詐欺被害対策についてお伺いいたします。

先日、岡山県警が2023年の特殊詐欺被害状況を発表されました。新聞の見出しでは、特殊詐欺被害8年ぶりに6億円超とあり、件数では182件、被害総額が6億780万円に上りました。そのうち、本市では被害件数が83件、被害総額が3億3,120万円、中でも高齢者は60件、2億2,390万円でありました。特殊詐欺事件は増加の傾向にあります。

ア、本市では、特殊詐欺被害対策電話機設置支援事業を行っています。県警においても、防犯機能付電話や留守番電話の導入を推奨しています。詐欺被害防止付電話の今年度の設置状況についてお示しをください。

イ、抑止効果はどのくらいあるのでしょうか。新年

度は予算額が減額していますが、詐欺被害は増えているのになぜ減額するのでしょうか。御所見をお伺いいたします。

ウ、特殊詐欺被害が増えています。手口も新たなものが確認されたり高額被害も出ています。消費生活センターでの本年度の相談件数や内容はどのようなものがあったのでしょうか。また、啓発活動はどのように進めているのでしょうか。特殊詐欺被害対策についてお伺いいたします。

続いて、自動車急発進防止装置設置支援事業についてお伺いいたします。

令和5年度補正予算の新規事業で、後づけペダル踏み間違い急発進防止装置の購入設置の補助事業を行います。

以下質問します。

ア、国では令和2年と令和3年にこの補助事業を行っていたようですが、現在は終了しているようです。本市が令和6年4月以降新規事業として進めていくようですが、その理由と効果についてお伺いいたします。

本市での踏み間違い事故の過去5年間の件数及び高齢者の件数をお示しください。

ウ、今回の予算では、どのくらいの台数を想定しているのでしょうか。65歳以上の高齢者が対象ですが、先着順でしょうか、または抽せんでしょうか、お示しをください。

3. 防犯カメラの設置についてお伺いいたします。

ア、防犯カメラ設置支援事業は新年度は取替え需要の増加を見込み予算を増額していますが、減価償却資産の耐用年数から令和6年度定めています。取替え件数は、どのくらいを想定しているのでしょうか。

イ、岡山市においては県の刑法犯認知状況を見ると、令和5年12月までの件数は4,552件で、前年より792件多く21.1%増加しています。まだまだ新規の設置も必要と考えます。また、警察と連携して犯罪が多く発生している地域には町内会と連携して設置を進めていくなど、効率的な設置を考えてはいかがでしょうか。御所見をお伺いいたします。

以上で1回目の質問を終わりたいと思っております。（拍